入賞・入選作品決まる

27日から展覧会

書芸術の国際交流と創作活動を目的とする「第38回産経国際書展」（産経国際書会、産経新聞社主催）の入賞、入選作品が決まった。審査会は5月25日から27日まで、東京都港区の東京都立産業貿易センター浜松町館で行われた。総出品数5280点の中から、特別賞、入賞、入選などが総勢47人の審査員により選ばれた。今年の特別選考会は、岡部昌幸（群馬県立近代美術館館長）、富田淳（東京国立博物館副館長）、吉野毅（日本芸術院会員）の3氏を加えた11人で行われた。

特別賞、特選、秀作、入選作品をはじめ産経国際書会審査会員、無鑑査会員、会友の作品2379点が東京都台東区上野公園内の東京都美術館で7月27日から8月3日まで展示される。

高円宮妃久子さまからいただいた御題「命」、「醫」を80歳以上の会員が揮毫した色紙47点を展示する特別色紙展は今年で13回目となる。3年前から「『書』でつなぐ世界と日本」企画で、アメリカやインドネシアなどの在日大使らに初めて筆を持って揮毫いただき、作品を展示してきた。第35回展から始めて約30か国と交流をしてきたが、2020東京オリンピックを記念して全ての作品を展示する。そして、第36回展に続き、韓国書壇をリードする鄭道準（ジョンド・ジュン）国際書芸家協会会長ほか代表書家8人の作品を招待展示、さらに中山秀征さん、松村雄基さん、藤田三保子さん、岡部まりさんの作品も展示。

入場料は一般500円（65歳以上および大学生以下無料）。

高円宮賞　現代書部門　**松井　玲月**（まついれいげつ）　「三省」

「三省」は『論語』の中の言葉。厳しく自己を律する語意に共感するかのごとく、深く強い妥協を許さない書線が印象的。造形的には「三」の静と「省」の動がせめぎあって一つの大調和の世界を表現している。（風岡五城）

韓国文化院長賞　現代書部門　**世木田　江山**（せきた　こうざん）　「仰ぐ」

一見墨象作品だが、題名通りの文字創作作品。用筆は長鋒筆か、水墨画の皴法の種々の技法を駆使した表現。紙面一杯に、余白を包み広がる大胆な動静に、渇筆の繊細な細い線が絡み、筆圧や墨量のグラデーションにより、豪快で広大な流れの造形美を表現している。（石川天瓦）

内閣総理大臣賞　漢字部門　**金丸　鬼山**（かなまる　きざん）　「清虚静泰」

あどけない文字の表情に心惹かれる。具体的には頭部を大きくし重心をグッと下げた文字造形は幼い子供を連想させる。急がず慌てずゆったりとした筆運びも字形に調和して誠実さ、素朴さを盛り上げている。（風岡五城）

中国大使館文化部賞　漢字部門　**遠藤　乾翠**（えんどう　かんすい）　「游魚動緑荷」

書体は隷書体、しかも気楽に書かれた簡牘風のもので一字一字に躍動感があり、見る者の心を浮き立たせる。「動」の左を古い形の「童」に、「荷」は草書風に作って変化を楽しみ、線質は素朴で古意豊か。（風岡五城）

喜びの言葉

高円宮賞（現代書部門）　松井　玲月さん

顧みますと、第1回高円宮賞を昨夏亡くなりました母、佐々木月花が受賞し、この度、私が拝受する事になり、驚きと感動で一杯です。様々な思いがめぐり、早速、師である故・父、佐々木奉南と母に報告いたしました。

受賞作は、論語の「三省」で、一に「人に忠」、二に「友に信」、三に「学を習」です。書学、創作に当たり「書は人なり」との父の教えが、今よくわかって参りました。現代書においては、選んだ題材がその時の自己の体現となると。素晴らしい賞に恥じないよう、更なる精進をと心新たに致しております。ありがとうございました。

内閣総理大臣賞（漢字部門）　金丸　鬼山さん

先行き不透明なコロナ禍で暗い気持ちを抱かせる中、6月某日、師・田中鳳柳先生より受賞の一報を頂き、一筋の光が見えた気がしました。昨年はコロナ禍の影響で東京オリンピックは延期、同時期開催で盛り上がるはずだった書展も大賞上位4賞の選考が中止となりました。そして今年、未だ感染リスクのある中で賞の選考にあたられた特別賞選考委員の先生方、恩師、書友、書会や関係者の方々、皆様の御協力あっての書展、受賞である事を再認識しております。心から感謝し御礼申し上げます。「清虚静泰」一日も早く心静かに安らかな生活が戻るよう願いを込めて。

審査会員

愛澤奏剣、相原茜光、青木錦舟、青柳光草、赤堀翠柳、秋葉秀厓、阿久津由美、浅井順歩、浅香秀子、浅川美彭、渥美光雪、新井瑞鳳、新井大鳳、荒井裕水、新谷玉祥、有友啓扇、安蒜欣青、飯田恵美子、井形大正、五十嵐光子、生田佳葉、生田博子、石井思水、石井政子、石井理春、石上千曄、石神美泉、石川杏華、石川溪舟、石川秀苑、石川大瓦、石川由美、石黒鴻羽、泉芳秋、伊勢枝香、磯部花溪、磯邊哲舟、市川房江、市野心蘭、伊藤牙城、伊藤秀泉、伊藤春魁、伊東星昂、伊藤汀舟、伊藤緑穂、伊東玲翠、稲垣穂月、井上醉生、井上すみ子、井上千秀、今井軒石、今井翠泉、今口鷺外、今田篤洞、岩浅写心、岩崎水雅、岩澤翠江、岩下鳳堂、岩田慧雨、岩田正真、岩田和道、岩間桃香、岩村惠雲、岩本青扇、植木由樹子、上田綾美、植田清峰、上田智子、植田泰之、上野鶴陽、上村陽香、植村良華、内田簣山、宇根龍戒、宇野淳風、梅内春藍、江戸秀虹、江原梢風、圓田翠泉、遠藤乾翠、遠藤香葉、遠藤秋華、及川扇翠、老川揺舟、黄木孝一、大井香簾、大井文春、大川詢子、大木暁峰、大木翠晃、大久保節子、大毛青舟、大崎翠石、大澤芳洲、大田桂水、大田美州、大竹翠葉、大谷芳雨、大段栄泉、大西紫蓉、大場橋栄美、大橋玉樹、大久恵華、大平美侑、大森志峰、大谷煌水、大八木雅山、大山香蘭、大山湯泉、岡美知子、岡崎洋翠、小笠原素心、岡田崇花、岡田真由子、岡野寿美、岡野蒼生、岡林起仙、岡林御舟、岡村公裕、岡本杏華、小川艸岑、奥村桃嘩、奥本恵舟、小倉一鳩、刑部翠川、刑部翠風、尾関陶山、小谷翠谷、小名玉花、小名雪玉、小名雪揺、小野左鷲、小野之右、小野秀美、小野亭良、小野澤美香、小野寺佐苗、小野寺聖乗、恩田瑞貞、恩田峰道、影山瑤琴、風岡五城、梶井香龍、梶谷綾泉、梶野花風、加柴律子、栢葉光進、片岡桂仙、片山松風、片山澄男、勝田晃拓、加藤雅峰、加藤桂谷、加藤香誓、加藤真風、加藤春勢、加藤松亭、藤紫香、加藤春秋、加藤真風、加藤深流、加藤翠苑、加藤石泉、加藤爽雲、加藤竹蘇、加藤芳珠、加藤遊墨、門山玲花、金丸鬼山、金木杏花、壁谷桔華、鎌形美遊、釜木玲石、鎌田嘉壽、鎌田悠紀子、カレン紅鸞、川井恵風、川上惠苑、河口美樓、河島彩澄、川野美鳳、川端奏風、川村圭子、河原畑静揚、菊山武士、木住野栄、木谷峰水、北野香春、北村三江子、鬼頭青峰、絹川移山、木村笹雪、木村春峰、木村翠川、木村大澤、京野和子、國井一弘、久保翠雪、熊切渓石、久米麗鳳、蔵秦中、倉賀野静子、倉島美瑤、倉知夕鷺、栗栖芳樹、栗山春濤、黒田浩芳、桑大樹、小池雅游、小泉玲洸、郷司翠楓、小薬星邦、小久保里子、小嶋カズ子、小杉秀花、小杉修史、小関麗翠、小谷美奈子、児玉美登里、後藤教子、小沼翠瑤、五戸光岳、小林虹草、小林紫雲、小林清山、小林千津、小宮求茜、小宮美翔、小室真仙、近藤豊泉、今野美晃、齋藤華秀、齋藤欣江、齋藤思翔、齋藤香坡、斎藤秀翠、斎藤修竹、齊藤春欣、齊藤春瑤、齋藤晴雲、五月女紫映、坂井暁麗、坂井光泉、坂本雅峰、坂本蒜欣青、坂